



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月30日

上場会社名 株式会社アートネイチャー 上場取引所 東
 コード番号 7823 URL <https://www.artnature.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 五十嵐 祥剛
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務経理部長 (氏名) 井上 裕章 (TEL) 03-3379-3334
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,166	△4.2	391	△63.9	398	△64.0	201	△70.9
2024年3月期第1四半期	10,607	1.8	1,083	△11.6	1,106	△12.2	692	△12.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 277百万円(△61.4%) 2024年3月期第1四半期 719百万円(△4.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	6.19	6.11
2024年3月期第1四半期	21.32	21.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	49,538	26,693	53.3	811.69
2024年3月期	49,851	26,870	53.3	817.17

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 26,405百万円 2024年3月期 26,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	14.00	-	14.00	28.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	14.00	-	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,001	5.0	2,911	9.7	2,949	8.3	1,509	3.2	46.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、P 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	34,393,200株	2024年3月期	34,393,200株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	1,861,639株	2024年3月期	1,863,139株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	32,530,897株	2024年3月期1Q	32,477,370株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在まで入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期の経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会活動の正常化に伴う人流の回復や雇用・所得環境の改善などにより個人消費が持ち直したことを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、為替相場の変動や原材料価格の高騰、物価上昇による消費マインドの減退懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社では、中期経営計画「アートネイチャーAdvanceプラン」2年目を迎え、前期同様、当社グループの強みを活かして、さまざまな課題に挑戦し、業績や毛髪業界シェアを伸長させるとともに、新領域の事業を獲得し拡充することで、「次代を切り拓くアートネイチャー」に飛躍させるべく、事業活動を実施してまいりました。

その結果、新規顧客獲得の苦戦に加え、コロナ禍で発生していた商品納期遅れの回復による増収影響が前年同四半期で解消したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,166百万円(前年同四半期比4.2%減)となりました。利益面では売上高が前年同四半期比で減少になったことに加え、売上原価、販売費および一般管理費の増加により営業利益は391百万円(同63.9%減)、経常利益は398百万円(同64.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は201百万円(同70.9%減)となりましたが、売上高、営業利益ともにほぼ計画通り進捗しております。

セグメント別の売上高の状況は次のとおりです。

<男性向け売上高>

男性向け売上高については、顧客定着策の推進等を実施したものの、新規売上、リピート売上ともに前年同四半期を下回った結果、5,246百万円(前年同四半期比4.0%減)となりました。

<女性向け売上高>

女性向け売上高については、来店顧客数の増加等によりリピート売上は前年同四半期比増加したものの、新規売上が下回った結果、3,270百万円(同9.4%減)となりました。

<女性向け既製品売上高>

女性向け既製品売上高については、新規顧客への販売数の増加等により1,305百万円(同7.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比313百万円減少し、49,538百万円となりました。これは、現金及び預金、売掛金が減少したこと等により流動資産が591百万円減少した一方、無形固定資産、投資その他の資産が増加したこと等により固定資産が278百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比136百万円減少し、22,844百万円となりました。これは、未払金が減少したこと等により流動負債が193百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比176百万円減少し、26,693百万円となりました。これは、利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に発表いたしました連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,317	18,900
売掛金	3,108	2,770
有価証券	28	30
商品及び製品	3,361	3,319
仕掛品	178	192
原材料及び貯蔵品	1,648	1,704
その他	1,203	1,338
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	28,838	28,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,635	5,544
その他(純額)	4,096	4,087
有形固定資産合計	9,732	9,631
無形固定資産		
その他	1,280	1,459
無形固定資産合計	1,280	1,459
投資その他の資産		
その他	10,581	10,781
貸倒引当金	△581	△581
投資その他の資産合計	9,999	10,199
固定資産合計	21,012	21,290
資産合計	49,851	49,538

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	292	301
未払金	2,641	1,515
未払法人税等	257	374
前受金	6,036	6,162
賞与引当金	1,060	1,599
役員賞与引当金	135	37
商品保証引当金	43	45
その他	3,293	3,530
流動負債合計	13,758	13,565
固定負債		
退職給付に係る負債	4,194	4,260
資産除去債務	3,196	3,171
その他	1,830	1,847
固定負債合計	9,222	9,279
負債合計	22,981	22,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,667	3,667
資本剰余金	3,624	3,624
利益剰余金	19,831	19,577
自己株式	△1,045	△1,045
株主資本合計	26,077	25,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92	83
為替換算調整勘定	116	213
退職給付に係る調整累計額	296	284
その他の包括利益累計額合計	505	581
新株予約権	276	276
非支配株主持分	11	11
純資産合計	26,870	26,693
負債純資産合計	49,851	49,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,607	10,166
売上原価	3,487	3,548
売上総利益	7,119	6,618
販売費及び一般管理費	6,036	6,226
営業利益	1,083	391
営業外収益		
受取利息	11	11
為替差益	45	—
その他	12	4
営業外収益合計	69	16
営業外費用		
為替差損	—	2
貸倒引当金繰入額	34	—
支払保証料	5	5
その他	5	1
営業外費用合計	46	9
経常利益	1,106	398
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	2	15
特別損失合計	2	15
税金等調整前四半期純利益	1,104	383
法人税、住民税及び事業税	418	308
法人税等調整額	△5	△126
法人税等合計	412	181
四半期純利益	691	201
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	692	201

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	691	201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	△8
為替換算調整勘定	0	96
退職給付に係る調整額	△5	△11
その他の包括利益合計	27	75
四半期包括利益	719	277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	720	277
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20—3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65—2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	男性向け 事業	女性向け 事業	女性向け 既製品事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,466	3,608	1,212	10,287	319	10,607	—	10,607
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	640	640	△640	—
計	5,466	3,608	1,212	10,287	960	11,248	△640	10,607
セグメント利益	3,374	2,473	992	6,840	304	7,144	△24	7,119

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造子会社等を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額△24百万円は、セグメント間取引に係る棚卸資産調整額等の消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントのセグメント利益合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差異の調整

(単位:百万円)

	金額
報告セグメント計	6,840
その他(注)1	304
合計	7,144
調整額(注)2	△24
四半期連結損益計算書の売上総利益	7,119
販売費及び一般管理費	6,036
四半期連結損益計算書の営業利益	1,083

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結累計期間において、のれんの金額の重要な変動はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	男性向け 事業	女性向け 事業	女性向け 既製品事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,246	3,270	1,305	9,822	344	10,166	—	10,166
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	723	723	△723	—
計	5,246	3,270	1,305	9,822	1,067	10,890	△723	10,166
セグメント利益	3,199	2,097	1,034	6,331	332	6,663	△45	6,618

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製造子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△45百万円は、セグメント間取引に係る棚卸資産調整額等の消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントのセグメント利益合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差異の調整

(単位:百万円)

	金額
報告セグメント計	6,331
その他(注)1	332
合計	6,663
調整額(注)2	△45
四半期連結損益計算書の売上総利益	6,618
販売費及び一般管理費	6,226
四半期連結損益計算書の営業利益	391

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	215百万円	257百万円
のれんの償却額	9	—